

【申告書の記入例】

提出日を記入してください。 電話番号は必ず記入してください。 印鑑の押印は不要です。 個人番号（マイナンバー）又は法人番号を右詰めで記入してください。 税務課で使用しますので、記入しないでください。

令和8年度
償却資産申告書（償却資産課税台帳）

令和8年2月2日
高鍋町長様

受付印

所有者コード
10000000 - 10000000

住所
たかなべちようおおざうわえ
高鍋町大字上江8437番地
(電話 0983-26-2013)

個人番号
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2

事業種目
不動産賃貸、管理業

事業開始年月
平成20年1月

この様式に回答する者の係及び氏名
高鍋 太郎
(電話 26-2013)

税理士等の氏名
△△税理事務所
(電話 77-7777)

8 短縮耐用年数の承認 有・無 有 無

9 増加償却の届出 有・無 有 無

10 非課税該当資産 有・無 有 無

11 課税標準の特例 有・無 有 無

12 特別償却又は圧縮記帳 有・無 有 無

13 税務会計上の償却方法 定率法 定額法

14 青色申告 有 無

ふりがなは必ず記載してください。

個人での申告で、屋号があれば記入してください。

(新規の方以外)
令和7年1月1日までに取得していた資産の価額の合計が記載されています。

令和7年1月2日から令和8年1月1日までに減少した資産の価額を記入してください。

令和7年1月2日から令和8年1月1日までに取得した資産の価額を記入してください。

計算式によって算出した価額の合計を資産の種類別に記入してください。

資産の種類	取得価額				計((イ)-(ロ)+(ハ))(ニ)	15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地
	前年までに取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	前年までに取得したもの(ニ)		
1 構築物	1,200,000			1,200,000	7,200,000	① 高鍋町大字上江8437 ② 高鍋町大字持田6666 ③ 16 借用資産 貸主の名称等 (有・無) ○○リース (tel:00-0000) 17 事業所用家屋の所有区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 貸家 18 備考(添付書類等) 地方税法附則第15条第1項第43号 ・経営力向上計画に係る認定申請書の写し ・経営力向上計画認定書の写し ・中小企業等経営強化法の経営力向上設備等に係る生産性向上要件証明書の写し
2 機械及び装置			4,000,000	4,000,000	4,000,000	
3 船舶						
4 航空機						
5 車両及び運搬具						
6 工具、器具及び備品	980,000	700,000	180,000	460,000		
7 合計	2,180,000	700,000	4,180,000	5,660,000	5,660,000	
	評価額(ホ)			(※) 決定価格(ヘ)	(※) 課税標準額(ト)	
	構築物					
	機械及び装置					
	船舶					
	航空機					
	車両及び運搬具					
	工具、器具及び備品					
	合計					

※の箇所は町で記入しますので提出の際には記入しないでください。

※ 増減がない場合でも、申告は必要です。
 ※ 必ず提出期限の 令和8年2月2日(月) までに提出してください。

記入は不要ですが、数値が入っていても問題ありません。

該当する方を○で囲んでください。なお、8~10に該当する資産をお持ちになっている場合は、そのことが確認できる書類の写しを必ず添付してください。

事業所や資産の所在地(当町内)を記入してください。所在地が複数ある場合は、それぞれを記載し、主たる所在地の番号に「✓」をつけてください。

リース資産がある場合は、リース会社の名称等を記入してください。

この欄には、次のような事項を記入してください。
 ・添付した書類の名称。
 ・課税標準額の特例に該当する資産がある場合は、該当する条項と添付した証明書の名称。
 ・廃業等により当町内に償却資産が全くなくなった場合はその旨。
 ・合併により、資産の継承があった場合はその旨。
 ・その他、この申告に必要な事項。